

アイソン彗星観望会の実施概要について

● 実施日時

2013年12月7日（土）午前6～7時 ユリックス北側通用口付近集合

※ ほしざらスタッフ集合は午前5時30分ごろ（屋外プレハブ集合）

- ほしざらスタッフの集合場所や、体調が優れない方への場所としてプレハブを使用する。エアコンはONにして暖房をしておく。
- 駐車場は、午前5時前に「P1」駐車場をオープンしてもらい、照明（街灯）をONにしてもらっておく。
- 観望場所は、最東端のテニスコート入口付近（別紙参照のこと）に設定。

● 望遠鏡など

- すべての望遠鏡・双眼鏡を前日にプレハブに準備しておく。
(すぐに配置できるように、赤道儀以下を組み立てておく。)
- 状況に応じて倍率などを設定するが、大人数への対応を最優先とし、できるだけ低倍率で見せる。
- フォーク式で、空いた望遠鏡に次々に案内していく。
- アイソン彗星が見えない場合は、ラブジョイ彗星を対象として観望する。
- 望遠鏡の結露対策として、予めカイロを準備しておく（観望開始時点で暖かくなるように！）。

● 当日の流れ

- ほしざらスタッフの皆さんにも彗星を見てもらいたいということもあり、できるだけ早く望遠鏡を設置し、観望準備を済ませておく（午前5時30分の時点で導入できるくらい）。
- 日の出（薄明）までの時間とのせめぎあいになるので、来場者が集まり次第、次々と望遠鏡の方（観望場所）へ案内していく。誘導路上には、段差やフタのない側溝があるので、カラーコーンなどでバリケードを設けるなどすると共に、ルミカライトなどで注意を促す。
- 集合場所と観望場所に1台ずつスピーカーを配置し、どちらにも案内ができるようにしておく（注意事項や、天体・星空の案内など）。

● その他

- 駐車場の入口「P1」には警備員（ガードマン）を最低1人以上配置する（←手配中）。